

不審電話に関する事例

事案①

10月22日（木）13時20分頃、串間市在住の被保険者女性（77歳）宅に、市の社会保健福祉系の職員を名乗る男から電話があり、「平成22・23・24年度の高額医療費の払戻しがあるが、まだ手続きがされていない。10月が締切りとなっているため口座番号を教えてください。」と言われたが、不審に思い、息子に確認をすると伝えると電話を切られた。

その後、息子から役所に電話があり、本事案が判明した。

事案②

10月26（月）11時40分頃、日向市在住の被保険者女性（78歳）宅に、日向市役所国民健康保険課の職員を名乗る男から電話があった。

医療保険の還付があるという内容だったが、以前も似たような詐欺の電話を受けたことがあり、不審に思った女性が本当に市役所職員か尋ねたところ、「本当です。」と相手が答えたが、追及するとすぐに電話が切れた。

その後、市役所国民健康保険課に確認の電話をしたことに

より、本件が発覚した。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）